

別保放課後子ども広場

ミサンガプロジェクト

別保小学校理科室 12月21日(水)

釧路町教育委員会が実施している「別保放課後子ども広場」で、生徒会執行部9名がミサンガプロジェクトを行いました。この企画は昨年に引き続き2度目となります。別保小学校の1年生から6年生までの約20名が参加しました。釧路東高校が行っている震災研修について、映像で写真を見せながら、震災の起きた東北の場所の説明からはじめ、津波が来た後の状況や現在の状況を話し、募金活動を続けていることを伝えました。

その後、各テーブルにわかれミサンガづくりを教えながら交流することができました。小学生に教えるのが初めての執行部もありましたが、最後まで丁寧に教え、参加した児童の皆さんに喜んでもらうことができました。これからもミサンガづくりを通して、地域の方々とコミュニケーションをとり、被災地を忘れないこと、防災の大切さを伝えていきます。



自分たちが撮影してきた映像で説明します。



小学校1年生4名に、順番に教えています。



こちらも小学校1年生の皆さんが説明を一生懸命みえています。



小学生がわかるよう丁寧に教えています。



完成したミサンガを結んであげる姿があちこちにありました。



被災地の写真をもっと見たいという児童の方もおり、説明しています。